

第3回 1956 昭和31年

有機珪素化合物討論会

共催 日本化学会関東支部・
珪素樹脂委員会・
高分子学会

日時 10月13日(土),14日(日)

会場 東京教育大学

10月13日(土)一午前9時より一

有機珪素化合物の構造と物性についての討論

座長 熊田 誠

- 1.メトキシメチルシランの双極子能率(15)(東教大理)小寺明・松村公度・野村博・中野恭雄○前田うた子
- 2.メチルおよびエチルヒドロポリシロキサン類の赤外吸収スペクトル(30)(阪大工)大河原六郎○崎山稔
3. 有機珪素化合物の燃焼熱(20)(阪大工)○田中敏夫・渡瀬武男
- 4.ジメチルポリシロキサンの種々の溶媒中における溶液粘度(30)(日立製作日立)中牟田昌治一総合講演一
演題未定 東京芝浦電気 石川 潔

一午後1時より一

有機珪素化合物の合成および反応機作についての討論

座長 福川貞臣

- 1.環状エチルおよびメチルーエトキシシロキサンの製法および性質(特に環状三量体について)(20)(阪大工)○大河原六郎・南義一・奥善三郎・渡瀬武男
- 2.ヒドロゲノシラン類と過酸化ベソゾイルとの反応(20)(電試)○高草道生・金指元憲
- 3.シラヒドロカーボン類の濃硫酸による切断反応(15)(阪市大理工)○山本良太・熊田 誠
- 4.ビニル基を含む二,三の有機珪素化合物の合成について(20)(信越化学)桃井希義○鈴木仁一郎

座長 大河原六郎

- 5.フェニルクロロシランのエタノリシス反応(20)(信越化学)桃井希義○山口 修
- 6.メチルクロロシランとパラクレゾールの反応について(20)(阪市工研)○福川貞臣・岸上道子
- 7.メチルクロロシランのパラブROMフェニル誘導体の合成(15)(阪市工研)福川貞臣○湖浜重実
- 8.若干のテトラフェニルゲルマン誘導体(一つのベンゼン核の*p*位に種々の置換基を持つ誘導体)の臭素化反応について(25)(石炭綜研)○及川 浩・木村智子(お茶の水大)宮下美代子・手塚真知子・塩田三千夫

10月14日(日)一午前9時より一

シリコーンの応用についての討論

座長 中牟田昌治

- 1.シリコーンゴムに対する微粉状アルミナの配合について(20)(住友電工)増沢一興・吉田 敬
- 2.生体電位導出用微小電極の珪素処理について(20)(東医歯大)村上幸雄

有機珪素化合物の分析法に関するパネルディスカッション

- 1.赤外線吸収スペクトル 信越化学中研 瓜生敏三
- 2.紫外吸収スペクトル 東京理大 山田瑛
- 3.元素分析 炭水素 電試 金指元憲
- 4.元素分析 珪素 阪大工 大河原六郎
- 5.元素分析 ハロゲン 群大工 平田文夫
司会 教育大学 小寺明

以上の題目について各講師より講演後,必要サンプル量,精度,適用方面,その他につき比較検討し,討論を行いたいと存じます。

なお各座長,総合講演,パネルディスカッションの講師,司会の方々には交渉中ですので一部変更のある場合もございます。

常会研究発表募集

暫らく休みました常会は,新しい構想のもとに去る7月開催いたしましたところ好評を得ましたので,今後も断続的に開催いたしたいと存じます。研究発表希望の方は東京都千代田区神田駿河台1-5日本化学会関東支部宛お申込下さい。